

紙本墨画淡彩江戸一目図屏風

指定区分	県指定重要文化財(絵画)
読みかた	しほんぼくがたんさいえどひとめずびょうぶ
所在地	津山市山下 津山郷土博物館
指定年月日	平成10年3月24日
解説	本紙縦176.0cm、横352.8cm。文化6年(1809)に描かれた、江戸の景観を一望した屏風。江戸城を中心に、浅草や向島など江戸の名所が250ヶ所以上も描き込まれている。作者の鵜形けい齋くわがたけいさいは黄表紙・絵本類の挿絵を描く浮世絵師で、寛政6年(1794)に津山藩主松平家のお抱え絵師となった。
アクセス方法	JR津山駅から徒歩10分／ゴングバス「観光センター前」からすぐ
公開状況	津山郷土博物館にて年に2ヶ月間公開。ただしレプリカは随時展示。入場：9:00～16:30／休館：月曜日、祝日の翌日、年末年始等／有料 [問い合わせ先]0868-22-4567
設備	 駐車場  トイレ  障害者用駐車場
備考	